

平成25年度

千葉雇用施策実施方針

— 千葉労働局と千葉県が連携して取り組む雇用施策 —



千葉労働局

平成25年度 千葉雇用施策実施方針（概要）

若者の安定雇用の確保

- ・新卒者就職応援本部会議の開催による関係機関の情報共有と就職支援
 - ・大学等新卒者、既卒者向けの就職面接会や企業採用説明会の開催
 - ・ジョブカフェちば、ハローワークふなばしヤングコーナー、ふなばし新卒応援ハローワークの一体的実施
 - ・千葉県若者自立支援ネットワーク協議会及び地域若者サポステとハローワークが連携したニート等の自立促進
 - ・若年者の企業・経済団体等への雇用拡大要請
- <目標：平成26年3月新卒者の就職内定率が前年度を上回ることを目指す。>

訓練機会の確保と効果的な就職支援

- ・公共職業訓練の設定に係る連携方針に基づく連携強化
 - ・千葉県地域訓練協議会の開催による訓練の調整
 - ・職業訓練担当者連絡調整会議の開催による連携強化及び意見交換
 - ・雇用失業情勢に応じた機動的な公共職業訓練の確保
 - ・職業訓練受講者に対するきめ細かな職業相談等の実施
- <目標：公共職業訓練終了者の就職率 施設内訓練80% 委託訓練 65%>
<目標：求職者支援訓練終了者の就職率 基礎コース60% 実践コース 70%>

障害者の就労促進

- ・未達成企業に対する障害者雇用促進セミナーの開催
 - ・ハローワーク職員と県の「企業支援員」が連携した支援の実施
 - ・障害者の企業・市町村等への雇用拡大要請
 - ・障害者就職促進面接会の開催による雇用機会の確保
 - ・障害者就業・生活支援センター事業による地域における支援
 - ・障害者職業訓練生への就職相談会の実施
- <目標：障害者雇用率達成企業の割合について、平成25年実績から1.5%ポイント以上上昇することを目指す。>
<目標：ハローワークにおける就職件数について、前年度実績以上を目指す。>

生活困窮者に対する就労支援

- ・生活保護受給者等就労自立促進事業（仮称）の創設による支援体制の整備
 - ・千葉県生活福祉・就労支援協議会を開催による就労支援策等の情報を共有化
 - ・千葉県ジョブサポートセンターとハローワークプラザちばの一体的実施
- <目標：就労自立促進事業 支援対象者数4,000人 就職件数1,800件 就職率45%>

地域の状況に応じた雇用対策の推進

- ・労働局、千葉県及び関係機関による情報の共有化と各種支援の取組
- ・就職面接会、合同労働相談会等の実施
- ・当該地域における職業訓練の拡大
- ・進出企業等の情報の共有と雇用拡大に伴う人材確保

《 目 次 》

第 1 趣旨	1
第 2 最近の雇用失業情勢	1
第 3 平成 25 年度の主な雇用施策	2
(1) 若者の安定雇用の確保	2
(2) 公共職業訓練、求職者支援制度による訓練機会の 確保及び効果的な就職支援	3
(3) 障害者の就労促進	4
(4) 生活困窮者に対する就労支援	5
(5) 地域の状況に応じた雇用対策の推進	6

第1 趣旨

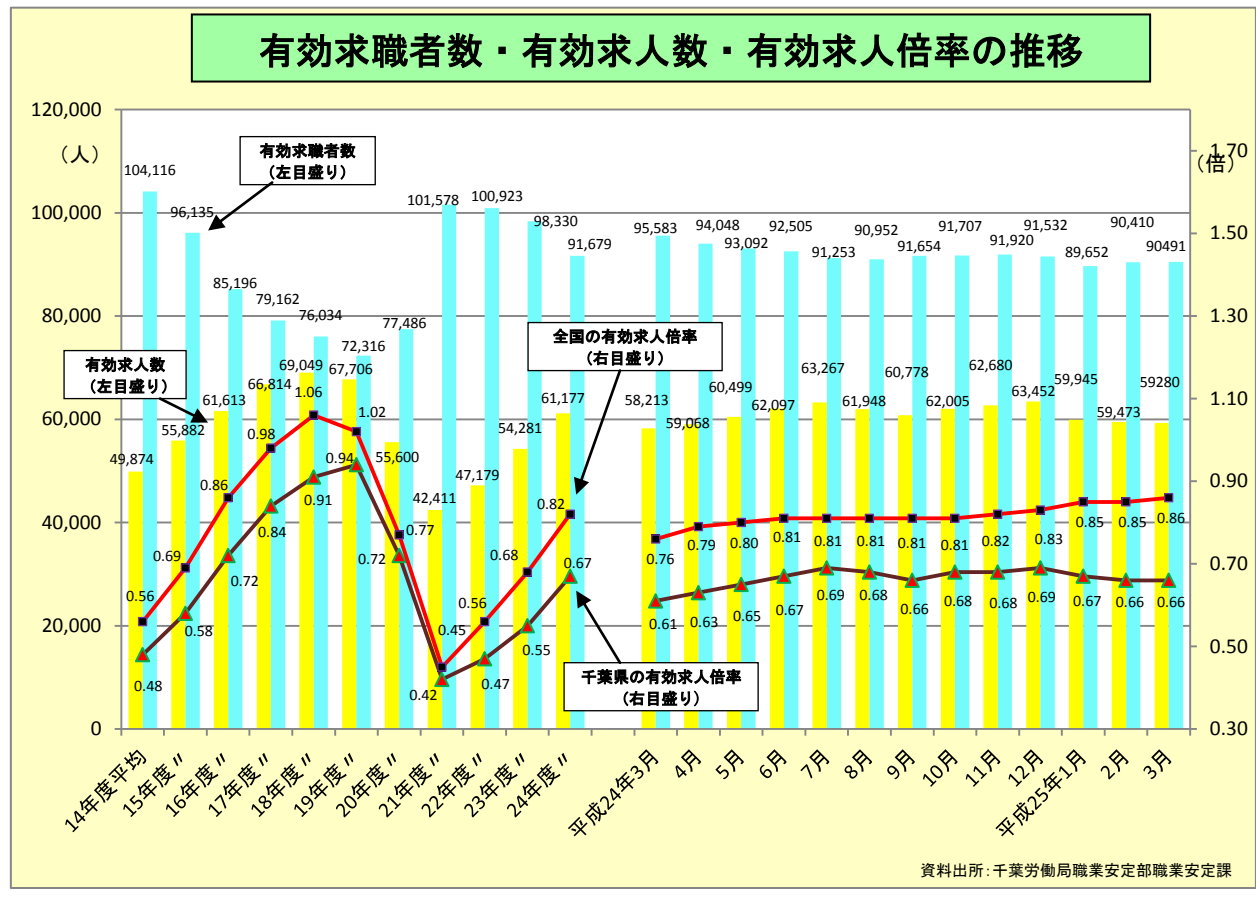
この雇用施策実施方針は、雇用対策法施行規則（昭和41年労働省令第23号）第13条第1項に基づき、労働局及び公共職業安定所における職業指導及び職業紹介の事業その他の雇用に関する施策を講ずるに際しての方針を千葉県知事の意見を聞いて定めたものであり、当該施策と千葉県の講ずる雇用に関する施策とが密接な関係の下に円滑かつ効果的に実施されるよう努めるものとする。

千葉労働局では、地域の状況を踏まえて、以下の施策について地方自治体と連携することにより、効果的・一体的に実施する。

第2 最近の雇用失業情勢

平成24年における千葉県内の経済情勢は、大手製造メーカーが円高や半導体製品の価格競争の激化等の影響から、雇用・経済に大きな影響を及ぼした。一方、大型商業施設の進出や空港における格安航空会社の参入や離発着回数の増加などの進展により、雇用関連指標が好調な地域も見られた。

最近の千葉県内における雇用失業情勢は、有効求人倍率（季節調整値）がリーマン・ショックによる金融危機・世界同時不況により急激に悪化したが、平成22年2月から緩やかな回復基調となり、平成24年度の有効求人倍率は0.67倍で、平成23年度より0.12ポイント上昇している。しかしながら、リーマン・ショックの影響を受ける前の有効求人倍率の水準を下回っており、依然として厳しい状況が続いている。



第3 平成25年度の主な雇用施策

(1) 若者の安定雇用の確保

(ア) 新規学卒者、既卒者に対する就職支援

内容：就職環境が依然として厳しいため、千葉労働局、千葉県、地域の労働団体・経済団体及び大学等が連携して新卒者の就職支援に取り組む。

目標：平成26年3月新規学校卒業者の就職内定率について、前年度を上回ることを目指す。

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・ 新卒者就職応援本部会議において、千葉労働局、千葉県、経済団体及び大学・高校等と情報を共有し、連携して新卒者の就職支援を実施する。
- ・ 新卒者の就職促進を図るため、千葉労働局、千葉県及び大学就職指導会と合同で就職面接会や企業説明会を実施する。
- ・ ハローワーク船橋ヤングコーナーとジョブカフェちばの日常的な連携により、若者の就労支援を推進する。
- ・ 千葉県知事、千葉県教育長と千葉労働局長の連名による新卒者の採用拡大等を経済団体等へ要請する。

(イ) フリーター等の正規雇用化の推進

内容：千葉労働局と千葉県が連携し、フリーターなどの若者の雇用対策を推進する。

目標：ジョブカフェちばの利用者の進学や訓練受講等を含む進路が決定した割合について、平成24年度の実績を上回ることを目指す。

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・ ジョブカフェちばにおいて就職支援セミナー等を実施するとともに、紹介希望の求職者等をハローワークへ誘導する。
- ・ ハローワークは、ジョブカフェちばと連携して職業紹介業務を推進するとともに、若者に関する職業・能力開発等の情報を提供する。
- ・ 千葉県は、「千葉県若者自立支援ネットワーク協議会」を開催し、千葉労働局や関係機関と連携してニート等の自立を促進する。
- ・ ハローワークは、ニート等の若者を地域若者サポートステーションに誘導するとともに、求人情報の提供や職業講話を実施する。

(2) 公共職業訓練、求職者支援制度による訓練機会の確保及び効果的な就職支援

(ア) 地域のニーズに即した職業訓練の展開

内容：千葉労働局と千葉県が連携し、効果的な訓練計画を策定する。

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・ 「公共職業訓練の設定に係る千葉県と千葉労働局との連携方針」に基づき、千葉労働局と千葉県の連携を強化する。
- ・ 千葉県地域訓練協議会を開催し、千葉県内の公共職業訓練及び求職者支援訓練などの公的職業訓練における訓練実施機関の開拓等に地域の関係者が連携して取り組む。
- ・ 職業訓練担当者連絡調整会議を開催し、千葉県、千葉県立高等技術専門校及びハローワークの連携を図り、訓練ニーズに関する意見交換を行う。
- ・ 雇用失業情勢に応じた機動的な公共職業訓練を確保する。

(イ) 職業訓練実施機関とハローワークとの連携による就職支援の強化

内容：ハローワークは、千葉県及び職業訓練実施機関と連携して、職業訓練を通じた再就職を支援する。

目標：公共職業訓練終了者の就職率 施設内訓練 80% 委託訓練 65%
求職者支援訓練終了者の就職率 基礎コース 60% 実践コース 70%

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・ 職業訓練実施機関に対し、ハローワークが開催する就職面接会等の情報を提供する。
- ・ 千葉県は、ハローワークの依頼により職業訓練受講者に対するアンケートを実施し、その結果をハローワークに提供する。
- ・ ハローワークは、アンケートを活用し、担当者制を含めたきめ細かな就職支援を実施する。
- ・ 公共職業訓練受講者に対し、職業訓練修了1月前に、ハローワークへの訪問による職業相談を勧奨する。
- ・ 千葉県は、公共職業訓練受講者に対してジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施し、職業訓練修了時に「評価シート」を交付する。
- ・ ハローワークは、ジョブ・カードの「評価シート」を活用した職業相談を実施する。
- ・ 千葉県は、職業訓練修了時に未就職又は就職の見込みがない者を把握し、ハローワークに提供するとともに、ハローワークへの誘導を行う。

(3) 障害者の就労促進

(ア) 障害者法定雇用率の達成に向けた支援

内容：千葉労働局と千葉県が連携して、県内における障害者雇用率の向上及び未達成企業の低減に取り組む。

目標：障害者の雇用率達成企業の割合について、平成25年実績から1.5%ポイント以上上昇することを目指す。

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・未達成企業への指導及び支援のために障害者雇用促進セミナーを開催する。
- ・ハローワークは、未達成企業を的確に把握し、雇用率達成指導及び支援を計画的に実施する。その際、ハローワークの職員が、千葉県の「企業支援員」と連携して支援を実施する。
- ・千葉労働局長・千葉県知事等の連名により、県内企業及び市町村へ文書にて障害者を含む就職困難者等の雇用要請文書を発出する。

(イ) 障害者の雇用拡大に向けた就労支援

内容：千葉労働局と千葉県が連携して、県内の障害者雇用の促進を図る。

目標：ハローワークにおける就職件数について、前年度実績以上を目指す。

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・千葉労働局とハローワークは、障害者雇用の促進及び社会一般の理解と関心を高めるために、障害者就職促進面接会を開催する。千葉県は、障害者就職促進面接会において、開催の周知及び「企業支援員」が参加企業への助言や定着指導の支援を実施する。
- ・千葉労働局とハローワークは、障害者雇用促進セミナーにおいて、県立特別支援学校生徒の実習先や就業先の確保を行う。
- ・障害者就業・生活支援センター事業において、県知事が指定する社会福祉法人等に業務委託し、就業面（千葉労働局）及び生活面（千葉県）での支援を実施する。
- ・障害者職業訓練生に対する早期就職支援のために、千葉県立障害者高等技術専門校にハローワーク職員が訪問して就職相談会を実施する。

(4) 生活困窮者に対する就労支援

(ア) 生活保護受給者等の生活困窮者への就労支援の推進

内容：生活保護受給者等に対して、千葉労働局と千葉県が連携し、効果的な就労支援策について協議することにより就職促進に繋げる。

目標：生活保護受給者等就労自立促進事業

支援対象者数：4,000人 就職件数：1,800件 就職率：45%

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・ 「生活保護受給者等就労自立促進事業（仮称）」が創設されることから、生活保護受給者を含め広く生活困窮者を対象とし、地方自治体にハローワークの常設窓口を設置するなどワンストップ型の支援体制を拡充する等により、就労支援体制を抜本的に強化し、生活困窮者の就労による自立を促進する。
- ・ 「生活保護受給者等就労自立促進事業（仮称）」により、生活保護受給者等の就職が促進されるよう、市町村に助言する。
- ・ 住居・生活窓口を全てのハローワークに設置し、離職に伴って住居の喪失又は維持が困難な状態となったり、生活に困窮する状態になったことなどによって、就職活動を円滑に行うことが困難となっている「住居等困窮離職者」に対して、その特性に応じた支援策を利用させることにより、就職促進を図る。
- ・ 千葉県生活福祉・就労支援協議会を開催し、福祉部門と雇用部門の各機関が、就労支援策等の情報の共有化を図り、就労支援における役割分担と連携方法を明確にし、効果的・効率的な就労支援を行う。
- ・ 千葉県ジョブサポートセンターと隣接するハローワークプラザちばが連携し、住居・生活困窮者支援を一体的に実施する。
- ・ 千葉県ジョブサポートセンターの求職者に対し、求人情報の提供、労働市場の状況及びハローワークが行う各種支援制度に関する情報の提供をするとともに、職業相談及び職業紹介を実施する。
- ・ 生活保護実務に関する県市協議会就労支援部会において、効果的な就労支援策について協議する。
- ・ 市町村等への出張相談を実施する。

(5) 地域の状況に応じた雇用対策の推進

(ア) 大量離職者が生じた地域における緊急雇用対策

内容：工場撤退等により雇用への影響が大きい地域については、千葉労働局、千葉県及び関係機関が連携して情報を把握するとともに、緊急雇用対策本部等を活用することで関係機関が密接に連携し、地域における雇用の維持、再就職の促進等の各種雇用対策の円滑な推進を図る。

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・ ハローワークは、求職者ニーズを把握するとともに千葉県等へ情報提供を行う。
- ・ 千葉県等と連携し、求職者ニーズを踏まえた求人開拓を実施する。
- ・ 千葉県、関係自治体及び関係機関による求職活動、年金、住居等に関する合同相談会を実施する。
- ・ ハローワーク、千葉県及び地域の商工団体が連携して求人を開拓し、就職促進を図るための就職面接会を開催する。
- ・ 千葉労働局は、求職者の職業訓練ニーズを把握するとともに、千葉県に提供することにより、千葉県は当該地域の職業訓練を拡大し再就職を促進する。
- ・ 地域雇用対策として、千葉県ジョブサポートセンターが行う支援業務において、知り得た情報をハローワークへ提供する。

(イ) 企業進出等による雇用の確保

内容：千葉労働局は、千葉県が実施する各種の雇用創出事業と連携を図り、進出した企業の求人充足対策を確実に実施し、地域の雇用対策を推進する。

千葉労働局と千葉県が連携して実施する業務

- ・ 千葉県は、地域の特性に応じた企業立地、産業振興、農林水産業の担い手支援、福祉人材の確保などの各種施策と連携を図りながら雇用創出に取組み、企業進出等の情報を千葉労働局に提供する。
- ・ 千葉県との連携の下、ハローワークは進出企業等の情報を的確に把握し、雇用の拡大が見込まれる場合は人材の確保を支援する。
- ・ 大規模商業施設の開設や工場新設等の大量求人に対し、ハローワークの全国ネットワークを活用した広域における、求人・求職のマッチングを迅速に実施する。